



株式会社ファインズ

2025年6月期 第2四半期決算説明会 質疑応答（要約）

Q. IT導入補助金2024年全体採択率について教えてください。また、全体採択率が下がったことにより、どの部分にどれほどの影響があったのでしょうか？今後の見通しと併せて教えてください。

A. IT導入補助金2024年において、当社はインボイス枠で商材を登録しており、インボイス枠自体が第1次から第11次までの採択率は92.8%となっておりましたが、最終回公募の第12次では10.6%と大幅に下がっております。当社は第11次公募から参加しておりましたが、第11次公募について採択率は100%でございましたが、最終公募では0%となってしまいました。本件、最終公募だけで50社程度の案件を申請しておりましたが、全て不採択となってしまいましたことが2Qの大きなマイナス要因となっております。また、最終公募だけが大幅に採択率が下がってしまっている部分について、なぜそのようなことになったのかを事務局に問い合わせましたが回答は得られない結果となっております。今後の見通しにつきましては、IT導入補助金自体は2025年も継続することが決定しておりますので、2025年に関しましては第1次公募締め切りが5月12日を予定しておりますので、そこに間に合うように準備を進めております。実際の採択発表は6月18日を予定しておりますので、今期の数字というところではあまり影響はないとみております。

Q. 当初見込み案件伸び悩みとはどの部分でどれ位影響があったのでしょうか？その状況は一過性なのか？それとも3Q以降も続きそうなのでしょうか？それにより通期計画達成の蓋然性に変化は生じているのでしょうか？

A. 案件の伸び悩みの部分ではございますが、上記でもご説明させて頂きましたが、IT導入補助金2024年にてお見積もりをさせて頂きました50社様あまりが不採択となってしまうことが大きく影響してしまっていると思っております。3Q以降にしまして、IT導入補助金の活用はございませんので通常の場合獲得を行って参ります。また、通期計画に関しましては、足元の獲得と未来の獲得がカギになりますので、達成に向けて頑張りますが、前半で予算に対してビハインドという形でございますので、通期着地に差異が生じると判断させていただいた場合は、都度ご報告をさせていただきますと考えております。



Q. ディープシークなど、新たな安価な生成 AI は脅威になるか？それとも有効活用する事でメリットとなるか？

A. 現在、ディープシークについては、各社報道の通りセキュリティ面の不安があるため活用を停止させて頂いている状況です。禁止の理由としましては以下 2 点になります。一つ目はチャット履歴が外部から閲覧できた可能性が指摘されていること。二つ目が利用規約で「監査のために出入力されたデータを保持し、閲覧することがある」、「出入力されたデータをサービス改善に利用する」と明言されていることがあげられます。一方で、社内では ChatGPT や Gemini、動画生成 AI の Runway Gen などを活用して、生成 AI を活用した動画制作を試しております。生成 AI で作った動画を商用化するにはまだまだ時間はかかりそうですが、一部顧客への提案段階で AI を活用する他、企画・構成の部分で一部 AI を活用するなど、積極的に取り組んでおります。

Q. 今期並びに中計達成に向けての施策や改善策として最優先事項は？両計画に対する達成への意気込みは？

A. 中期経営計画の達成に向けてでございますが、最重要事項といたしましては優秀な人材の確保と一人当たりの生産性向上が挙げられると考えております。また、中期経営計画でも記載しておりますが、中小企業様の課題として人手不足や資金繰りなどの課題もございますので、業務提携や M&A なども視野に幅広いソリューションをお客様にご提供することで中期経営計画の達成を目指して参ります。

Q. このタイミングで自社株買いを実施した背景を教えてくださいませんか。

A. 資本効率の向上を図るとともに、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を可能とすることを目的として、自社株買いをやらせていただいております。

Q. IT 補助金が無いと獲得できないように見受けられますが、通常獲得は可能なのでしょうか。

A. IT 導入補助金がないとご質問に関しましては「そうではない」と思っております。実際に第 11 次の公募に関しましては 12 件の応募でございましたが、それ以外にも当社は今までも IT 導入補助金を使わずにずっとやってきており、足元でも IT 導入補助金がなくもしっかり獲得は出来ておりますので、ご質問の点については「獲得は出来ない」という点についてはそうでないと考えております。

以上